



令和8年度 学校経営方針

大田区立開桜小学校

校長 八木貴広

はじめに

開桜小学校は、127年の歴史をもつ大森第二小学校と、61年の歴史をもつ大森第六小学校が統合した歴史をもち、今年度、開校25年目を迎えます。

めざす学校像

大田教育ビジョンを受け、今年度の教育活動の柱として次のことを掲げます。

「こどもまんなか 開桜小学校」

～未来をめがけて、こどもを思い、こどもを語り、こどもを育む～

本校の教育目標

- ◎人の気持ちがわかり、行動できる子
- ◎進んで学び、自分のよさを発揮できる子
- ◎規則正しい生活をし、進んで体をきたえる子

具体的な方針

人の気持ちがわかり、行動できる子	進んで学び、自分のよさを発揮できる子	規則正しい生活をし、進んで体をきたえる子
<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ・返事がいっぱいのある生活環境をつくり、人間関係の基礎を培います。 ○人の話を最後まで、わかろうとして聞く態度と、聞き取る能力を育てるとともに、相手意識を大切にされた言語活動を設定し、言葉への意識を高めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語科の校内研究を通し、読解力の向上を図ります。問いをもち、書いたり話したりしながら、自分の考えを確かなものにできるようにしていきます。 ○教科全般で、子どもの興味関心を高め、考えたくなる単元導入・授業導入の工夫を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学びと生活の全校共通のきまりについて、共通の指導を徹底します。 ○進んで運動に取り組むよう場の工夫・用具の工夫を図るとともに、学年と個に応じた適切な運動量を確保できるようにします。
地域・家庭との連携	児童の表現活動の重視	児童の創意工夫を生かす25周年
<ul style="list-style-type: none"> ○教科「おおたの未来づくり」について、さらに充実を図ります。また、地域行事への積極的な参加を促し、郷土を愛し、地域に貢献していこうとする意識を培います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個の形成のために大切な表現活動を重視します。本年度は展覧会を実施し、子どもたちの思いを大事にしながら、よりよい表現を自ら目指せるようにしていきます。日常の授業でも発表の場を増やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○開校25周年の諸行事について、子どもたちの考えを積極的に採り入れながら、教師の指導のもと、有意義な活動を実施します。活動が子ども自身のものとなるように図ります。